

令和9年度浜松医科大学医学部附属病院**基礎研究医**臨床研修プログラム

定員	プログラム名	<1年次>												<2年次>												
		ターム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	K	基礎研究医プログラム	基礎内科(必修:6)・救急(必修:3)・必修4科(外科・小児科・産婦人科・精神科)・地域医療(必修: 1)												選択研修(基礎研究室)4~6・自由選択6~4											

備考1

- ※ 1年を1ターム4週以上の12タームに分割します。
- ※ 必修・内科6タームは基礎内科の研修を行います。
- ※ ローテーションは、研修医の希望を基に、卒後教育センターで調整のうえ決定します。
- ※ 自由選択の最小単位は1タームで、全ての診療科を選択できます。
- ※ 一般外来研修は地域医療研修と並行研修で履修します。
- ※ 救急3タームには1タームを上限として麻酔科研修を含むことができます。

備考2

- ※ 最初に必修科目等の研修を1年2ヶ月行ったのち、基礎研究室での選択研修を含む10ヶ月の選択研修を行います。
- ※ 原則として大学院には研修開始時または研修期間中に入学することを想定しています。入試結果等の事情により大学院入学が難しい場合は大学院研究生として基礎研究室に所属します。
- ※ 基礎研究室で選択研修中も、臨床研修修了要件が優先(プライマリケア講座及びCPCへの出席、当直等)となります。
- ※ 臨床研修終了後4年以内を目途に基礎医学論文を作成、研修管理委員会へ提出することが要件のひとつとなります。